

# 復習シート 第二学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



組	番号	名前	模範解答
---	----	----	------

【文脈に即して正しい漢字を選ぶ問題】

1 次の傍線部に入る漢字を使っている熟語を、あとのア～エの中からそれぞれ一つ選びなさい。

① 休日はモッパ<sup>レ</sup>ラ読書をして過<sup>レ</sup>ごしている。専<sup>レ</sup>ら

レベル6

- ア 独占
- イ 宣誓
- ウ 感染力
- エ 専門家

エ

② 父の意志をツぐ。継<sup>レ</sup>ぐ

- ア 一人だけでドクセンする。イ 選手センセイをする。
- ウ カンセンリョクが強い。エ センモンカに聞く。
- ア テレビのチュウケイを見る。イ セツチャクザイを使う。
- ウ 勇気を出してコクハクする。エ ジカイを楽しみにする。

- ア 中継
- イ 接着剤
- ウ 告白
- エ 次回

ア

【故事成語の正しい使い方を選ぶ問題】

2 次の①、②の故事成語の使い方例として、最も適切なものを、あとのア～ウの中からそれぞれ一つ選びなさい。

① 温故知新

それぞれの故事成語の意味を捉えて、適した使い方を考えましょう。

レベル10

（意味）昔の物事を研究して、そこから新しい知識や見解を得ること。

イ

- ア 先生から聞いた外国の話は大変興味深く、温故知新の体験となった。
- イ 過去の歴史を学び、未来に生かそうとする温故知新の精神が大切だ。
- ウ 温故知新を心がけているため、いつも新しい作家の本を読んでいる。

② 五里霧中

（意味）現在の状態がわからず、見通しや方針の全く立たないこと。

ウ

- ア レストランで何を注文するか悩み、五里霧中になってしまった。
- イ 最初は綿密な計画を立てていたが、途中からは五里霧中の計画となっている。
- ウ 入学当初は五里霧中の状態だったが、今では学校生活にすっかり慣れた。

【表現技法の効果を考える問題】

3 次の俳句に使われている表現技法の効果として、最も適切なものを、あとのア～ウの中から一つ選びなさい。

この俳句は「水のおと」（体言）で終わっています。体言止めの効果を考えましょう。

- ・古池や 蛙飛こむ 水のおと

レベル10

ウ

- ア 普通の言い方と言葉の順序を入れ替えることで、情景や心情を強調している。
- イ 文章や言葉を途中で止めることで、情景を読み手に自由に想像させている。
- ウ 文末を体言（名詞）で結ぶことで、しみじみとした余韻を残している。

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第二学年 国語



組

番号

名前

模範解答

【「話すこと・聞くこと」を問う問題】

次は、交換留学生の歓迎会で行うことについての話合いの一部です。話合いの様子を読んで問題を解きなさい。

田中さん

これから、交換留学生の歓迎会で行うことについて、話合いを始めます。来月、オーストラリアから十人の中高生がさくら中学校に来ることになりました。歓迎会で何をしたらよいか、みなさんの考えを聞かせてください。何か意見のある人はいますか。

新井さん

私は部活動に協力を依頼し、日本の伝統を紹介するのがよいと思います。例えば、伝統文化部には、お茶やお琴について披露してもらい、柔道部や剣道部には、実演をしてもらうことを考えています。日本の伝統だけでなく、部活動の様子も知ってもらえると思います。

田中さん

ありがとうございます。続いて、坂田さんお願いします。

坂田さん

僕は、スポーツ交流を提案します。ドッジボールなどの簡単なルールのものをみんなで一緒にやることで、言語の違いに関係なく、楽しく交流できると考えます。

田中さん

では、今出た意見について、質問や意見はありますか。はい、佐藤さん。

佐藤さん

坂田さんに質問です。ドッジボールなどのスポーツでは、日本のことを理解してもらうことはできないと思います。日本の紹介はしないのですか。

坂田さん

はい。日本のことは調べればわかると思います。学生同士が触れ合える貴重な機会なので、。その方が、留学生たちの記憶にも残ると思います。

田中さん

他に質問や意見はありますか。

新井さん

みなさんの意見を聞いて考えたのですが、柔道部や剣道部に実演をしてもらった上で留学生にも一緒にやってもらおうというのはどうでしょうか。そうすることで、スポーツを通しての交流もできますし、日本の伝統についても知ってもらえると思います。

(1) 坂田さんの発言の  に入る内容として、当てはまるものの番号を選びましょう

レベル8

ウ

- ア チームで一丸となって戦うことで、スポーツの楽しさを知ってもらいたいと考えます。
- イ 日本の伝統的なものを体験してもらおうことで、よさに気付いてもらいたいと考えます。
- ウ 言葉を交わしたり、交流したりすることで、歓迎会を楽しんでもらいたいと考えます。
- エ 私たちが実演することで、現地でしかわからないことを感じてもらいたいと考えます。

坂田さんの最初の発言にある「ドッジボールなどの簡単なルールのものをみんなで一緒にやることで、言語の違いに関係なく、楽しく交流できる」の部分 を正しく表しているものを選択します。  
坂田さんは簡単なルールのスポーツを行うメリットについて、言語の違いに関わらず交流ができることだと考えていることがわかります。

(2)  の新井さんの意見の述べ方として、当てはまるものの番号を選びましょう。

レベル6

イ

- ア 他の人の意見を引用しながら、自分への反対意見について効果的に反論している。
- イ 他の人の意見を参考にしながら、自分の意見をもとにして新たな提案をしている。
- ウ 他の人の意見の問題点を指摘しながら、よりよい提案を導き出そうとしている。
- エ 他の人の意見を否定するだけでなく、自分の意見を柔軟に変えて発言している。

新井さんは最初に、日本の伝統的なものを各部活動に実演してもらおうことを提案しています。その後の坂田さんの提案や、佐藤さんの坂田さんに対する意見を聞き、最後に、日本の伝統である柔道や剣道を実演し、留学生にも体験してもらおうことを再提案しました。この提案は、坂田さんの提案にあった、スポーツの交流を通して言語の違いに関係なく交流できるメリットを取り入れたものです。



埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

# 復習シート 第二学年 国語



組

番号

名前

**模範解答**

【意味の分かりやすい文章に推敲し、自分の考えを書く問題】

1 次の文を読んであとの問いに答えなさい。

夏が近づいてきた。この時期になると、窓の外から聞こえてくる音がある。「ミンミンミン」ではなく、「リーンリーン」。風鈴の音だ。あの音を聞くと思い出すことがある。

小学校五年生の夏休みのことだ。祖母から旅先のお土産として、風鈴を①もらいました。丸くて、透明で、青い小さな花がいくつも描かれている。両手で包み込むとガラスのひんやりした感じが気持ちよくて、片手で揺らすと「リーンリーン」と透きとおった音がする。宝物ができた。そう思った私は、縁側につり下げた風鈴を毎日眺めていた。風が吹いていない日も、自分の指で風鈴をつついてはその音を②楽しみました。

そのうちに、セミが鳴かなくなり、風が涼しくなってきた。夏が過ぎていく。まですまっておくよ。」と③言ったときのショック言葉が出てこなかった。風鈴は年中出しておいて、冬でも春でも、きつといい音を鳴らし続けるの

「季節ごとのよさ」があることに気づいたのは「別れ」が④教えた。どの季節にも、その季節ならではの楽しみながら、それをもっと知りたいと思う。

※問3 「解答例」

夏に青く美しい海で砂浜に寄せる波音がきこえてくるところ。(二十八字)

※解説

① 季節を一つ選んでいる。

② ①②の条件をそれぞれ満たし、具体的な例を挙げて書いている。

③ 二十四字以上三十字以内で書いている。

問1 傍線部①、②は他の文と文体が異なっています。適切な形に直しなさい。 **レベル7**

① もらった

② 楽しんだ

問2 二重線部①、②をそれぞれ適切な形に直しなさい。 **レベル7**

① 言われた

② 教えてくれた

問3 「季節ごとのよさ」とありますが、あなたなら何を挙げますか。季節を一つ選び、①何の②どのようなところによさを感じるか二十四字以上三十字以内で書きなさい。

**レベル10**

吹	春
雪	に
の	咲
よ	く
う	桜
に	の
散	花
っ	び
て	ら
24	い
く	ひ
と	ら
こ	ひ
ろ	ら
30	と

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

## 復習シート 第二学年 国語



組	番号	名前	模範解答
---	----	----	------

## 【「読むこと」を問う問題】

1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

母が病気で死ぬ二、三日前、台所で宙返りをして、へっつい角であばら骨を打って大いに痛かった。母がたいそう怒って、<sup>①</sup>おまえのようなものの顔は見たくないと言うから、

親類へ泊まりに行っていた。すると、とうとう死んだという知らせが来た。そう早く死ぬとは思わなかった。そんな大病なら、もう少しおとなしくすればよかったと思って帰ってきた。そうしたら例の兄が、俺を親不孝だ、俺のために、おっさんが早く死んだんだと言った。悔しかったから、兄の横つらを張って、たいへんしかられた。

母が死んでからは、おやじと兄と三人で暮らしていた。おやじはなんにもせぬ男で、人の顔さえ見れば、きさまはだめだ、だめだと、口癖のように言っていた。何がだめなんだか、今にわからない。妙なおやじがあったもんだ。兄は実業家になるとか言って、しきりに英語を勉強していた。元来さっぱりしない性分で、ずるいから、仲がよくなかった。

② 十日に一遍ぐらいの割合でけんかをしていた。あるとき将棋を指したら、ひきような待ちごまをして、人が困ると、うれしそうに冷やかした。あんまり腹が立ったから、手にあつた飛車を眉間へたたきつけてやった。眉間が割れて少々血が出た。兄がおやじに言いつけた。おやじが俺を勘当すると言いだした。（夏目漱石「坊ちゃん」による。）

(1) ① おまえのようなものの顔は見たくないと言うから、親類へ泊まりに行っていた

とありますが、なぜ「俺」はそのような行動をしたのですか。

レベル8

ウ

ア 怒られたので家出しようと考え行動したから。

イ 親類の家に行く予定どおりに行動したから。

ウ 言葉の文字どおりに受け取って行動したから。

エ 母の気を引こうと思って行動したから。

(2) ② 十日に一遍ぐらいの割でけんかをしていた。とありますが、「俺」は兄のどんな

ところが気に入らなかったのだと考えられますか。「・・・ところ。」につながるよう

に、文章中から十四字で書き抜きなさい。

レベル9

さ
っ
ぱ
り
し
な
い
性
分
で
、
ず
る
い

ところ

解説

(1) 行動の根拠となる文を探しましょう。また、文章全体から「俺」の性格を読み取り、このときの行動の理由を考えましょう。

(2) 前の段落の「元来さっぱりしない性分で、ずるいから、仲がよくなかった。」という一文から必要な部分を探しましょう。